

令和6年度（2024年度）第2回

熊本市立野外教育施設運営協議会

会次第

- 1 開会
- 2 地域教育推進課長挨拶
- 3 議長挨拶
- 4 議事
 - （1）新施設の愛称決定について（報告）
 - （2）新施設整備運営事業の進捗状況について
 - （3）今後のスケジュールについて
- 5 その他
- 6 閉会
- 7 金峰山自然の家現場整備状況案内

○ 日 時 令和6年（2024年）11月26日（火）
午前9時30分～

○ 場 所 大将陣第3区公民館・金峰山自然の家

熊本市立野外教育施設運営協議会 委員名簿

（敬称略・順不同）

№	区 分	委 員 名	所 属 等	
1	学識経験者	大 西 康 伸	熊本大学大学院 先端科学研究部 教授	
2	学校関係者	池 田 由 美	熊本市立田迎南小学校 校長 熊本市教科等研究会（生活科・総合的 な学習の時間代表）	
3	社会教育 関係者	後 藤 謙 佳	熊本県キャンプ協会 理事 ひとづくり JAPAN ネットワーク	
4	社会教育 関係者	本 田 奈緒子	YMCA阿蘇キャンプ 所長	
5	社会教育 関係者	真 柴 真 琴	熊本市子ども会育成協議会 理事	
6	社会教育 関係者	塚 本 綾	熊本市 PTA 協議会 常任理事	
7	地元代表	西 村 一 弘	芳野校区自治会連合会 会長	
8	地元代表	鑑 和 昭	河内校区自治協議会 事務局長	
9	行 政	小 園 英 行	熊本森林管理署 森林技術指導官	
10	公募委員	二子石 祐良	自然を愛する会 J・O・C 学生キャンプボランティアリーダー	

（事務局）熊本市教育委員会事務局 地域教育推進課

（PFI 事業者）金峰山ビレッジ株式会社

（建設モニタリング支援業務事業者）株式会社九州経済研究所

関係法令等

○熊本市立野外教育施設条例（昭和50年条例第13号）

（運営協議会）

第9条 野外教育施設の運営を効果的に行うため、熊本市立野外教育施設運営協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会の委員は、10人以内とし、委員会が委嘱又は任命する。

3 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 協議会に関し必要な事項は、委員会が別に定める。

○熊本市立野外教育施設運営協議会運営要綱（平成24年10月25日制定）

（組織）

第2条 協議会は、委員10人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱又は任命する。

(1) 学校教育関係者

(2) 社会教育関係者

(3) 学識経験者

(4) 前3号に掲げるもののほか、必要と認める者

（委員の任期）

第3条 委員の任期は2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

（会議）

第4条 事務局は、必要に応じて会議を招集する。

2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 出席委員の中から、議長を選出する。

4 協議会の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

（所掌事項）

第5条 協議会は、次に掲げる事項を審議する。

(1) 野外教育施設の事業計画及び運営方針の策定に関すること。

(2) 野外教育施設の指導者研修に関すること。

(3) 野外教育施設の安全管理及び広報に関すること。

(4) 野外教育施設の諸課題・検証・評価等に関すること。

(5) 前各号に掲げるもののほか、野外教育施設運営に必要な事項に関すること。

議事1 新施設の愛称決定について（報告）

熊本市立金峰山自然の家の愛称となる最優秀作品を決定しましたので、報告いたします。

愛称	「ヤマガラ ビレッジ」
決定理由	ヤマガラは、金峰山一帯でよく見かける代表的な野鳥。 また、市鳥のシジュウカラ科に属し、人に近づいて来ることがあり、親しまれている鳥。 金峰山自然公園内にある施設の愛称候補として、最もふさわしい。

（選考経緯）

熊本市立金峰山自然の家のリニューアルオープン（令和7年4月）に向けて、多くの人々から親しまれ、愛着が持たれる施設となるよう、熊本市内の小学生を対象に愛称募集を行いました。（有効応募作品：1,017 作品）

愛称選考にあたり、施設運営者の金峰山ビレッジ（株）との協議、野外教育施設運営協議会の意見も踏まえて、最優秀候補作品（愛称候補）と学年別優秀候補作品を選考し、決定いたしました。

- 1 最優秀作品 「ヤマガラ ビレッジ」
- 2 応募者 熊本市立画図小学校3年児童
- 3 応募理由 金峰山にヤマガラがいるからその名前をつけました。
鳥が好きで、金峰山には鳥がいることをみんなにも知ってほしい。
金峰山にたくさんお客さんが来てほしい。
- 4 学年別優秀作品
 - 1年 みんなのしぜんのいえ （熊本市立城山小学校児童）
 - 2年 グリーンゴールド学びの森 （熊本市立富合小学校児童）
 - 3年 緑あふれる自然のとびら （熊本市立画図小学校児童）
 - 4年 ひごっこの館 （熊本市立健軍東小学校児童）
 - 5年 ひごっこのもり （熊本市立山ノ内小学校児童）
 - 6年 金峰山 ワンパークハウス （熊本市立花園小学校児童）
- 5 特別賞 熊本市立城山小学校（応募作品最多校）
- 6 愛称の活用 施設ホームページ・リーフレット・チラシ、施設案内看板、ウオークラリーマップ等に表示予定。
- 7 公表 熊本市ホームページ等で公表する。
- 8 表彰 令和7年3月に開催するオープンセレモニー時に表彰する。

議事2 新施設整備運営状況について

令和6年度第1回熊本市立野外教育施設運営協議会（6月21日）以降

1 新施設整備・運営準備状況について

（1）整備状況

宿泊棟、センター棟、ワイルドタワー、大浴場基礎工事完了

宿泊棟13棟建方完了、設備関係埋設工事完了

全体整備進捗率 約75%

施設整備中間検査（10/18）

月1回施工定例会開催（7/13、8/21、9/11、10/9、11/13）

（金峰山自然の家建設モニタリング）

（2）運営準備状況

市立小学校集団宿泊教室日程調整済

一般・団体利用案内中

各種プログラム開発・準備中

国有林ウオークラリーコース点検・整備（随時）

くまもとCSの会との打合せ（7/30、9/26、10/8、11/11）

月1回開業準備部会開催（7/13、8/21、9/11、10/9、11/13）

（3）その他

金峰山ビレッジ構成企業等との整備運営打合せ（随時）

市役所庁内関係部署との打合せ（随時）

議事3 今後のスケジュールについて

令和7年

- | | |
|-------|---|
| 1月～3月 | 新施設竣工、新施設建設完了検査、所有権移転）
案内看板設置、備品搬入、運営準備等 |
| 3月29日 | 新施設オープニングセレモニー |
| 4月 1日 | 新施設供用開始 |
| 4月・8月 | 集団宿泊教室利用説明会 |
| 7月～8月 | 令和7年度第1回金峰山自然の家運営協議会 |
| 1月～2月 | 令和7年度第2回金峰山自然の家運営協議会 |

新施設利用案内（随時）

金峰山ビレッジ構成企業等との整備運営打合せ（随時）

市役所庁内関係部署、関係団体、地元等との打合せ（随時）

熊本市立金峰山少年自然の家新施設整備運営事業

心豊かでたくましい青少年の教育を支援するとともに
誰もが豊かな自然に親しみながら
学び、遊び、考える 自然体験の拠点施設

こどもたちがワクワクする自然体験型ビレッジ

(新施設イメージ図)



(熊本市西区池上町 3071-5)

- 事業目的： 恵まれた自然や環境に配慮した施設を活かした環境教育等、質の高い教育や学びの場を提供し、利用者ニーズに合致した公共サービスの提供や効果的かつ効率的な業務を遂行する。
- 事業方式： P F I 法に基づき、事業者と熊本市が事業契約を締結し、事業者自らが本施設を設計・建設（一部改修）し、所有権を市に移転した後、維持管理及び運営を行う BTO（Build Transfer Operate）方式
- 事業内容： 熊本市立金峰山少年自然の家新施設整備運営事業に関する設計業務、建設業務、維持管理業務、運営業務及びこれらに付随する又は関連する一切の業務
- 事業期間： 令和 4 年（2022 年）12 月 20 日～令和 22 年(2040 年)3 月 31 日
- 契約相手方：金峰山ビレッジ株式会社（熊本市東区健軍本町 2 3 番 5 号）
（構成企業） 株式会社三津野建設、株式会社環境デザイン研究所、株式会社産紘設計、株式会社オーファス、株式会社 R.project、フロンティアコンストラクション & パートナース株式会社

(宿泊室・屋根付回廊・多目的ホール・ワイルドタワーイメージ図)



- ☞ 県産木材による木造建築として周辺景観に調和。人にやさしく環境に配慮した建物
- ☞ 小学校集団宿泊教室の受入に加えて、一般・団体の利用を想定した宿泊室やテントサイト、天体観察テラスと遊具を一体に整備するなど、こどもから大人まで多くの市民が自然の中で楽しめる施設
- ☞ 金峰山周辺の自然や歴史、農業など、豊かな地域資源を活かした多様なプログラムを提供

● 利用料金

宿泊室泊	一般	1,400 円	大学生・高校生	900 円	中学生以下	700 円
テント泊	一般	1,000 円	大学生・高校生	600 円	中学生以下	500 円
日帰り利用	一般	500 円	大学生・高校生	300 円	中学生以下	250 円

(小中学校の教育課程における利用及び小学校就学前は無料
食事代、リネンクリーニング代、薪代等は有料)

○ 整備・運営スケジュール (予定)

時 期	内 容
令和 5 年 (2023 年) 1 月～	事前調査、基本設計、市民ワークショップ 等
令和 5 年 (2023 年) 4 月～	実施設計、アスベスト処理、現施設解体 建築確認申請 等
令和 6 年 (2024 年) 1 月～	新施設建設 (一部改修) 等
令和 6 年 (2024 年) 4 月～	指定管理者による運営準備 等
令和 7 年 (2025 年) 2 月	新施設竣工検査、熊本市へ所有権移転
令和 7 年 (2025 年) 3 月 29 日	新施設オープニングセレモニー
令和 7 年 (2025 年) 4 月 1 日	熊本市立金峰山自然の家供用開始 新施設愛称「ヤマガラ ビレッジ」
令和 22 年 (2040 年) 3 月	事業期間終了 (継続して施設運営)

(金峰山自然の家ホームページ)



金峰山自然の家 建設現場写真 (令和6年11月15日)





担当課： 熊本市教育委員会事務局地域教育推進課

施工者： 金峰山ビレッジ株式会社

金峰山自然の家（ヤマガラビレッジ）HP

